答え 6月15日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



生姜の日にちなんで「しょうがクイズ」

【第1問】しょうがは昔、何と呼ばれていたでしょう？

① はじかみ　② たかのつめ　③ あおじそ

6月15日は、石川県金沢市の波自加彌（はじかみ）神社で「はじかみ大祭」が行われる日です。しょうがの神様をまつる神社として知られています。

【第2問】お寿司屋さんで、しょうがの甘酢漬けを何と呼ぶでしょう？

① アガリ　② ガリ　③ ムラサキ

かむと「ガリガリ」と音がするから、といわれます。アガリはお茶、ムラサキはしょうゆのこと。お寿司屋さんの言葉ですね。

【第3問】牛丼や焼きそばにのせる、赤いしょうがは何でしょう？

① ガリ　② 新しょうが　③ 紅しょうが

もともとは、梅干しを作るときにできる赤い梅酢に、しょうがを漬けて作りました。関西では紅しょうがの天ぷらも人気です。

【第4問】ふだん食べているしょうがは、植物のどの部分でしょう？

① 実　② 地下のくき　③ 葉

根っこのように見えますが、じつは土の中で太ったくき（根茎・こんけい）です。れんこんも、同じく土の中のくきを食べています。

【第5問】関西で夏に飲まれる「冷やしあめ」に入っている香りのものは？

① ミント　② ゆず　③ しょうが

冷やしあめは、水あめにしょうがの汁を加えて冷やした飲みものです。温かいものは「あめ湯」と呼ばれます。

【第6問】しょうがの生産量がいちばん多い都道府県はどこでしょう？

① 高知県　② 青森県　③ 北海道

高知県は、しょうがの生産量が全国1位です。あたたかく雨の多い土地が、しょうが作りに向いているといわれます。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます